



安曇野市立明北小学校

かんだち山

9月号

令和8年9月4日

文責：校長 浅川 浩

「着衣泳」を行い水泳学習のまとめをしました

今年度の水泳学習は、1学期末で無事に終わることができました。水泳学習のまとめとして、7月22日（水）の2時間目に5・6年生、3時間目に3・4年生が「着衣泳」を行いました。実際に服を着て水の中に入ると、重くて思うように体を動かせないことを体験しました。その後、仰向けになって浮く「背浮き」やペットボトルを抱えて体を浮かせる方法を学びました。体験を通して命を守る貴重な学習ができました。



服を着たまま、水の中で体を浮かせる体験をしました

自由研究の成果を互いに発表しました

31日間の夏休みが8月24日（月）に終わり、25日（火）から82日間の2学期がスタートしました。夏休み中に制作した作品や自由研究を教室や廊下に展示しました。高学年の自由研究は、1階の廊下に掲示しました。朝の時間に5年生が研究の成果を互いに発表していました。中には、「バナナの皮でプラスチックを作ってみた!!」「塩で大実験!!魚のミイラはつくれるか?」「太陽で目玉焼きが作れる?」などユニークなものがたくさんありました。



自由研究のまとめを廊下に掲示しました

「子どものための音楽会」に行ってきました

8月26日（水）に6年生が、松本市にあるキッセイ文化ホールでおこなわれた、セイジ・オザワ松本フェスティバル「子どものための音楽会」に行ってきました。今回は県下各地の小学校6年生と中学校1年生と一緒に集まっての音楽会でした。

音楽会は、オーケストラで演奏する各楽器の紹介から始まりました。その後、ベートーベンの「交響曲第3番・英雄」の第1楽章とヨハン・シュトラウスのオペレッタ「こうもり」の抜粋が演奏されました。オーケストラや歌手による本格的なクラシック音楽を聴くことができました。



本格的な音楽ホールで演奏を聞くことができました

3年生が火起こしに挑戦しました

8月28日（金）に3年生が火起こし体験を行いました。博物館でのお勤め経験がある本校の窪田先生が講師となり、火打ち石での火起こしに挑戦しました。やや風の強い日で、火花は出るものの、火口を着火するまでに苦戦はしましたが、粘り強く挑戦している子どもたちの姿に感心しました。また、今ではなかなか使われなくなったマッチで火を付ける体験も行いました。火打ち石より手軽に火の付くマッチの便利さも学ぶことができました。みんなが付けた火を使って最後はマシュマロを焼いて食べてまとめをしました。



火打ち石を使い火起こしに挑戦中!!